

平成28年3月期

株主通信

平成27年4月1日～平成28年3月31日

株式会社 ゴルフ・ドウ

Vol. **20**



Golfdo!

(証券コード:3032)



代表取締役社長
伊東 龍也

Tatsuya Ito

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ゴルフ・ドゥグループは「ゴルフ・ドゥブランドを通して、世界の人々に夢と感動と心の満足を提供する」を会社理念とし、お客様や株主の皆様をはじめ、従業員やフランチャイズ加盟店、お取引先などすべてのステークホルダーの信頼を得て、ご安心いただくために、いかなる場合も正しくまっすぐな姿勢で企業価値向上に努める、その思いと行動にこそ我々のビジネスの本質があると考えています。今まさに、ゴルフ・ドゥはコーポレートメッセージである「感動に、まっすぐ。」のもと、ゴルフというスポーツを通して、より多くの人たちの心が豊かになり、より楽しい生活ができるように、常に新たな価値をお届けする商品・サービスの創造に挑戦し続けます。

第30期テーマは、「収益力の向上」。 株主価値の増大に全力をつくしてまいります。

第29期（平成28年3月期）の経営成績は、売上高44億55百万円（前期は42億68百万円）、経常利益は71百万円（前期は18百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は72百万円（前期は25百万円）と、増収増益となりました。

第30期となる平成29年3月期は、経営戦略のテーマを「収益力の向上」として、徹底的に利益追求を行ってまいります。

具体的には、直営店では、これまでと同様に店舗運営オペレーションの更なる質的な向上を目指します。人材育成プログラムを継続強化すると同時に、接客ノウハウの標準化を推進し、一人当たりの生産性の底上げを図ります。

また、フランチャイズ店も含めた全店で、お客様目線での売場づくりを基本に据えたVMD（※ビジュアルマーチャンダイジング）のレベルアップを進めてまいります。このようなVMDによって、接客以外でもお客様への商品等提案が可能になり、それが競合店との差別化から、更なるゴルフ・ドゥのファンを増やすことにつながります。

そして今期は、様々な顧客データを活用し、効果的なマーケティングを実施するための実験もスタートしてまいります。

第30期はこのような取組みを進め、既存店の成長に尽力し経営資源を集中するため、新規オープンについては、第31期以降に行うことといたしました。

第30期は過去最高となる、連結売上高47億円、経常利益1億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益99百万円を目標としました。必ず達成し、株主の皆様へ利益を還元できるように全力で努力してまいります。

株主の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※VMD（ビジュアルマーチャンダイジング）とは、日本ビジュアルマーチャンダイジング協会により「他企業との差異化をもたらすために、流通の場で商品をはじめ全ての視覚的要素を演出し管理する活動」であります。

平成28年6月吉日

直営事業

直営事業では、平成27年6月に20店舗目となる「ゴルフドゥ! 厚木店」をオープンしました。また、前年から継続して割引・廉価企画による集客とは一線を画した企画へと販促活動の軸を移し、接客や売場づくりによる提案力を更に進化させました。店舗単位で発足させたサークル活動も軌道に乗りつつあり、それぞれ効果が表れ始めたことにより、前年を上回る売上高・利益を確保し、当社グループの業績をけん引しました。

フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、店舗運営指導およびフランチャイズ加盟店の出店に関するサポートを引き続き行いました。平成27年4月に「滋賀草津店」が移転オープン、平成28年2月に「日進東郷店」が新規オープンし、オープン店舗への商品や備品等の販売が業績に寄与しました。一方で、既存店の売上高が伸び悩む傾向が続き、ロイヤリティ収入が減少傾向にあり、特価商材や備品の販売に注力し、業績の底上げを図りましたところ計画は達成することができました。



日進東郷店

営業販売事業

営業販売事業では、前年同様に円安の影響により輸入商材への需要が少なく、海外子会社では日本への輸出減少が続き、依然と厳しい経営環境が続いております。一方、国内市場での営業活動では、前年同様にゴルフドゥ商品本部との連携により商品調達力を強化し、直営店やフランチャイズ加盟店を中心に、またネット系小売店や小規模専門店へも国内商材の提案を更に推進してまいりました。なお、平成28年2月以降の円高傾向により、輸入商材の受注状況に変化の兆しがあり、今後は状況に応じて国内商材と輸入商材提案の使い分けを図ってまいります。

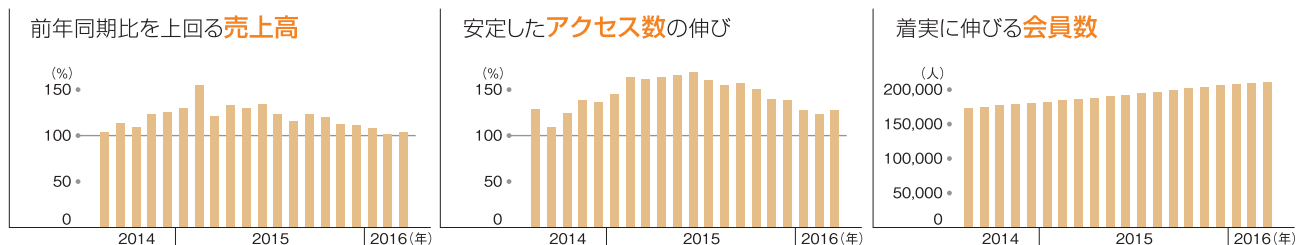
成長が続くゴルフ・ドゥ!NET事業

ゴルフ・ドゥでは、2006年から「ゴルフ・ドゥ!オンラインショップ」をスタートしています。ネットでのゴルフクラブ販売は順調に拡大。今後は、リアル店舗とのサービス融合を推進してまいります。

業界有数の
クラブ在庫量

15万本

●ECサイト月別前年比実績



見やすさと検索のしやすさを追求したユーザーインターフェイスを採用。2012年には、スマホ用サイトも開始しました。全国の「ゴルフ・ドゥ!」の店頭中古クラブが簡単に比較検討できることで、多くのゴルファーの熱い支持を集めてきました。

<http://www.golfdoo.com/> <http://www.golfdoo.com/sp/>

買取専用フリーダイヤルがスタート

オンラインショップでのクラブ買取りの強化策として、直営店舗の店長を経験したクラブアドバイザーが対応する、買取専用フリーダイヤルを開始しました。クラブの状態をその場でお聞きしてクラブを査定し、迅速な買取りサービスを実現します。

NET購入店頭受け取りサービス (今秋スタート予定)

お客様からの要望が高かった、オンラインショップで購入したクラブを近くの「ゴルフ・ドゥ!」の店頭で受け取ることができる「店頭受け取りサービス」を今秋から開始予定です。このサービスを通じて店頭への送客や関連したクラブ・用品の購入喚起を促進してまいります。



Net事業中期ビジョン

Real × Net = Customer Value

リアル店舗に様々なネットワークサービスを組み合わせることで、お客様にとって、新たな感動を呼ぶサービスを提供してまいります。

今後も進化を続ける新たなサービス ※計画であり具体的な開始時期は未定です。

商品ブックマーク機能

オンラインショップ実装済み機能をリアル店舗に応用します。お客様が気になったクラブをQRコードで読み込み、マイページ内で登録（ブックマーク）できる機能です。登録したクラブの販売状況や値下げ情報など、お客様へのきめ細かいフォローで、販売機会の喪失防止を目指します。

店頭クラブ試打予約サービス

クラブ購入に当たり、試打してみたいという要望に応えるため、オンラインショップ掲載クラブに在庫店名を表示、更に試打予約サービスボタンを配置し、来店した際のスムーズな試打～購入の流れの強化を目指します。

商品レビュー閲覧

ECサイトで定着しているクラブ評価などの商品レビューをオンラインショップから集め、そのデータをリアル店舗のプライスカードに印刷したQRコードからスマホなどで閲覧できるサービスです。多くの情報を参考にして購入したい方のニーズを満たすコンテンツ提供を目指します。

日本初!レディス専門ゴルフリユースECサイト「CURUCURU Reuse」を早期黒字化へ

株式会社 CURUCURUと設立した新会社「株式会社CURUCURU Reuse」が運営するレディス専門ゴルフリユースECサイト「CURUCURU Reuse」が2015年10月1日にオープンしました。

「ゴルフ大好き女子のクローゼットをあけ、ときどきゴルファーをゴルフ大好き女子へ」のコンセプトのもと、ゴルフウェアやアクセサリ、ゴルフクラブなどの買取りを進め、10月に掲載数5,000点を目標とし、第30期下半期には黒字化を計画します。

 <https://sell.curucuru-reuse.jp/>





児童虐待防止の象徴 オレンジリボン運動支援企業として

オレンジリボン運動とは、児童虐待防止を目指した運動です。ゴルフ・ドウは、平成23年8月10日にNPO法人児童虐待防止全国ネットワーク様よりオレンジリボン運動支援企業に認定され、様々な活動を展開しています。

ゴルフ・ドウ!第7回チャリティゴルフ大会開催

平 成27年11月16日(月)に『子ども虐待防止オレンジリボン運動 ゴルフ・ドウ!第7回チャリティゴルフ大会』を「ひととのやカントリー倶楽部」(栃木県小山市)にて開催しました。「かけがえのない子どもたちの明日(みらい)のために…」をキャッチフレーズとしたチャリティゴルフ大会は、直営店店頭での募金や参加費の一部、当社イメージキャラクター関雅史プロ、江澤亜弥プロによるニアピン対決などのイベント、各ツアープロのサイン入りグッズによるチャリティオークションイベントにより、昨年を上回る1,305,015 円(昨年実績1,178,750円)のチャリティ金が集まりました。チャリティ金は、埼玉県社会福祉協議会を通じて埼玉県内全22ヶ所の児童養護施設と、オレンジリボン運動のNPO法人児童虐待防止全国ネットワーク様および一般社団法人青少年自助自立支援機構様に全額寄付いたしました。ゴルフ・ドウは、今後もゴルフ大会を通じてゴルフ・ドウとともに応援いただけるゴルファーの皆様と地域に密着した社会貢献活動を行ってまいります。



関雅史プロ、江澤亜弥プロによる
チャリティオークションイベント



埼玉県社会福祉協議会を通じて埼玉県内全22ヶ所の児童養護施設と、児童虐待防止全国ネットワーク様の「オレンジリボン運動」および一般社団法人青少年自助自立支援機構に全額寄付いたしました。

『オレンジリボン啓発マスク』の 無料配布を実施

子 どもへの虐待を無くすためには、たくさんの人々にオレンジリボン運動を知っていただくことが大切です。そこで、児童虐待防止推進月間である11月3日(文化の日)に支援企業として『オレンジリボン啓発マスク』の無料配布に参加し、直営各店にて多くのゴルファーの皆様に、『オレンジリボン啓発マスク』を配布いたしました。



連結貸借対照表

(単位:千円)	
科 目	平成28年3月期連結会計年度 平成28年3月31日
資産の部	
現金及び預金	499,462
売掛金	185,308
商品	1,077,832
繰延税金資産	32,763
短期貸付金	59,227
その他	41,503
貸倒引当金	△1,809
流動資産合計	1,894,288
建物及び構築物	149,473
工具器具備品	49,291
有形固定資産合計	198,764
ソフトウェア	43,189
その他	6,051
無形固定資産合計	49,240
貸倒引当金	△2,167
投資その他の資産合計	331,501
固定資産合計	579,506
資産合計	2,473,795

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

(単位:千円)	
科 目	平成28年3月期連結会計年度 平成28年3月31日
負債の部	
買掛金	247,415
短期借入金	400,000
1年以内返済予定の長期借入金	289,972
未払法人税等	9,848
賞与引当金	14,196
ポイント引当金	30,056
その他	127,566
流動負債合計	1,119,056
長期借入金	588,258
繰延税金負債	5,911
退職給付に係る負債	100,722
資産除去債務	41,430
その他	70,406
固定負債合計	806,727
負債合計	1,925,784
純資産の部	
資本金	506,120
資本剰余金	183,172
利益剰余金	△157,545
自己株式	△23,649
株主資本合計	508,098
その他有価証券評価差額金	919
為替換算調整勘定	38,993
その他の包括利益累計額合計	39,912
非支配株主持分	—
純資産合計	548,011
負債・純資産合計	2,473,795

連結損益計算書

(単位:千円)	
科 目	平成28年3月期連結会計年度 平成27年4月1日～平成28年3月31日
売上高	4,455,541
売上原価	2,810,874
売上総利益	1,644,666
販売費及び一般管理費	1,571,385
営業利益	73,280
営業外収益	10,226
営業外費用	12,104
経常利益	71,402
特別利益	9,745
税金等調整前当期純利益	76,887
法人税、住民税及び事業税	13,963
法人税等調整額	△5,439
法人税等合計	8,524
当期純利益	68,363
非支配株主に帰属する当期純損失	△4,410
親会社株主に帰属する当期純利益	72,773

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

連結株主資本等変動計算書

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計				
当期首残高	501,320	178,372	△230,318	△23,649	425,725	4,144	47,326	51,470	9,570	—	—	486,765
当期変動額												
新株の発行 (新株予約権の行使)	4,800	4,800			9,600							9,600
親会社株主に帰属する 当期純利益			72,773		72,773							72,773
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△3,224	△8,332	△11,557	△9,570	—	—	△21,127
当期変動額合計	4,800	4,800	72,773	—	82,373	△3,224	△8,332	△11,557	△9,570	—	—	61,245
当期末残高	506,120	183,172	△157,545	△23,649	508,098	919	38,993	39,912	—	—	—	548,011

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

株式の状況

●株式の状況

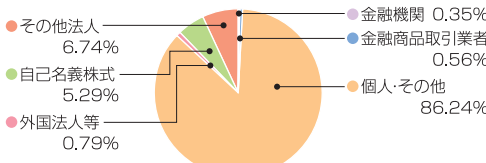
発行可能株式総数 --- 4,400,000株
発行済株式総数 ----- 1,341,300株
株主数 ----- 975名

●大株主(上位5名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田芳久	582,200	45.8
佐藤智之	133,229	10.4
楠木哲也	49,400	3.8
ラオックス株式会社	40,000	3.1
伊東龍也	33,500	2.6

※当社は自己株式70,979株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。

●所有者別株式分布状況



※小数点第3位以下を切捨てております。

会社概要

会 社 名 株式会社 ゴルフドゥ
(英文社名) GOLF-DO CO.,LTD.
設 立 昭和62年9月
資 本 金 506,120千円
本 社 所 在 地 〒338-0001
埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-1
事 業 内 容 中古ゴルフクラブの買取り・販売を主たる
営業目的とする「ゴルフドゥ!」直営店および
同フランチャイズチェーンの本部運営
従 業 員 数 106名(連結)

役員
代表取締役社長 伊東 龍也 取締役(監査等委員) 小澤 幸乃
取締役会長 松田 芳久 社外取締役(監査等委員) 志村 孝典
取締役 大井 康生 社外取締役(監査等委員) 安野 憲起
執行役員 佐久間 功

※平成28年3月31日現在

関連会社 スクエアツウ・ジャパン株式会社(埼玉県さいたま市)
株式会社CSIサポート(埼玉県さいたま市)
株式会社CURUCURU Reuse(埼玉県さいたま市)
The Golf Exchange Inc.(米国)

古物商許可 埼玉県公安委員会 第431010007249号
東京都公安委員会 第305510007311号
茨城県公安委員会 第401010004033号
千葉県公安委員会 第441010002159号
栃木県公安委員会 第411010002126号
神奈川県公安委員会 第452740016623号

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 株式会社アイ・アール ジャパン
同連絡先 〒100-6026 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞が関ビルディング26階
株式会社アイ・アール ジャパン証券代行業務部
TEL:0120-975-960(通話料無料・受付時間 平日9:00～17:00)

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(アイ・アール ジャパン)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

上場証券取引所 名古屋証券取引所
公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.golfdo.jp/>

ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。

株主優待

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主様に対し、以下の基準により、株主専用オンラインショップにて1枚につきゴルフクラブは1点に限り20%割引、用品は何点でも10%割引でご購入できるパスワード付きご優待割引券を贈呈いたします。

贈呈枚数
100株以上ご所有の株主様…株主ご優待割引券1枚
500株以上ご所有の株主様…株主ご優待割引券3枚
1,000株以上ご所有の株主様…株主ご優待割引券5枚

